

# 腎生検を受けられる患者さんへ

	入院日(検査前日)	(検査前)	検査日	(検査後)	検査後 1 日目	検査後 2 日目	退院日	
目標	検査について理解できる。	安全に検査を受けることができる。傷からの出血や感染等がない。			検査後、安静にすることができ、傷からの出血や感染等がない。			
検温	昼・夕の2回測定します。 	朝・検査前に測定します。	検査終了後、30分、1時間、2時間毎に測定します。 ※状態に変化がある場合は適宜測定。		朝・昼・夕の3回測定します。 		朝1回測定します。	
点滴 内服	内服薬がある場合、看護師にお渡しください。	( : )点滴をとります。 ( : )鎮静剤を点滴します。 						
検査 処置	血液検査・尿検査があります。 	心電図(心拍数を測定する)モニター、SpO2モニター(体の酸素の値を測定する)をつけます。	( : )処置室で腎生検を行います。 検査後は腎臓からの出血を防ぐため、傷の所を丸めたガーゼで圧迫します。ガーゼは翌日の診察後に外します。  体温や血圧等が問題なければ、心電図モニター・SpO2モニターを外します。	朝、血液検査・尿検査があります。 腎臓の超音波検査(エコー)があります。 検査後の傷を消毒し、絆創膏に貼り替えます。 15時~翌日15時まで、尿を指定の袋にためていただきます。	尿検査があります。 傷の消毒をして絆創膏を貼り替えます。 15時に前日からためた尿を検査に出します。 	尿検査があります。 傷の絆創膏は入浴後剥がしてください。		
安静度	制限はありません。	点滴後は病室で過ごしてください。	検査後1時間はベッド上寝たまま過ごします。その後、ベッドの頭もとを少し上げたりすることはできますが、基本はベッド上で過ごしていただきます。		血液検査・尿検査・エコー検査後、医師から許可があれば病棟内歩行ができます。それまではベッド上で過ごしてください。走る、腰をひねる動作は控えてください。		制限はありません。	
食事	制限はありません。	朝食後、絶食です/朝食はありません。水分は( : )までとれます。	医師の許可があれば、ベッドに寝た状態で頭もとを45度まで上げて食事をとることができます。その際、看護師がお手伝いしますので、声をかけてください。 		エコー検査後問題なければ、昼食からは、普段通り体を起こし、食事をとってください。それまでは、ベッドに寝た状態で、頭もとを45度まであげて食事をとってください。ベッドをあげる際は看護師がお手伝いします。		制限はありません。 	
清潔	入浴してください。 	点滴をとるまでに入浴してください。			タオルで体を拭きます。 	医師の診察後、許可があればシャワーできます。 傷の絆創膏がぬれたら貼り替えますので看護師にお知らせ下さい。	入浴できます。 短時間で入浴して下さい。	
排泄	入院中、尿量、尿・便回数を指定のメモに記載していただきます。 尿量は、トイレにある紙コップで測ってください。	検査の30分前までにトイレを済ませてください。 	検査後、トイレの際はベッド上又はポータブルトイレを使用していただきます。 検査後、1~3回までの尿を確認しますので尿が出たらナースコールを押してください。		エコー検査後、医師から許可がでたら病棟の共有トイレを使用してください。  制限はありません。 			
説明	担当医から検査の説明をします。 パンフレットに沿って入院生活及び病棟案内の説明を行います。 看護師より検査の説明を行います。  検査の同意書・入院診療計画書・病衣借用申込書にサインを記入し、看護師に渡してください。 ご家族が付き添いをする場合は、家族付添許可願にサインを記入してください。	 					医師の診察後、退院となります。 	
その他	身長・体重を測定します。 患者確認のため、リストバンドをつけます。	腎生検はお腹に枕を入れて、うつぶせの状態で行います。 検査前に、看護師がお渡しする病衣に着替えてください。	痛み止めが使用できますので、痛みがある場合は、遠慮なく看護師に伝えてください。 腹痛、頭痛、吐き気等がある場合、看護師に伝えてください。					退院後、傷や背中が痛む、尿が赤い等の異常がある時は、早めに病院へ電話して下さい。 ●平 日 : 088-866-5811 ●夜間休日 : 088-866-5815